※令和４年度以降入学生用

学校番号	216

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校　改訂版　新公共　（第一学習社）						
副教材等	教科書準拠　改訂版　新公共ノート　（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

中学校社会科公民的分野の学習内容を土台に、教科書などを使用し、公共的な見方・考え方を育成し、働かせる学習を行います。
世の中で起こっている事象を公共の学習を通して理解していきましょう。

2　学習の到達目標

(1) 現代の諸課題を捉え考察し，選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに，諸資料から，倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
(2) 現実社会の諸課題の解決に向けて，選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して，事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
(3) よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される，現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や，公共的な空間に生き国民主権を担う公民として，自国を愛し，その平和と繁栄を図ることや，各国が相互に主権を尊重し，各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代の諸課題を捉え考察し，選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに，諸資料から，倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けられているか。	現実社会の諸課題の解決に向けて，選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して，事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を身に付けているか。	よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される，現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や，公共的な空間に生き国民主権を担う公民として，自国を愛し，その平和と繁栄を図ることや，各国が相互に主権を尊重し，各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深められているか。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	公共の扉	1 社会に生きる私たち 2 個人の尊厳と自主自律 3 多様性と共通性 4 伝統文化とのかかわり 5 自立した主体をめざして 6 人間と社会のあり方についての見方・考え方 7 人間の尊厳と平等、個人の尊重 8 民主主義と法の支配 9自由、権利と責任・義務 10 日本国憲法に生きる基本的原理 11 私たちと法 12 法と基本的人権 13 自由に生きる権利と法規範 14 平等に生きる権利と法規範 15 安全で豊かに生きる権利と法・規範	a:自分自身が公共的空間の主体となり,自分のキャリア形成とともによりよい社会の形成に結びつくことについて理解する。 選択・ 判断の手がかりとして功利主義,義務論などの考え方について理解する。 個人の尊重, 民主主義, 法の支配,自由と責任など公共的空間における基本原理について理解しているか。 b: 地域社会などのさまざまな集団の一員として生き,他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し,表現できているか。 c: よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに,公共的空間に生きる人間としてのあり方生き方について自覚を深められているか。	小テスト 定期テスト	小テスト 定期テスト	レポート

※令和４年度以降入学生用

２学期	自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち	1 法をよりよいものにするための権利 2 さまざまな契約と法 3 消費者の権利と責任 4 裁判所と司法 5 国民の司法参加 6 私たちと選挙 7 選挙の現状と課題 8 世論の形成と政治参加 9 国会と立法 10 内閣と行政 11 地方自治と住民福祉 12 国家と国際法 13 国境と領土問題 14 国際連合の役割と課題 15 平和主義と安全保障 16 日本の安全保障体制の変容 17 核兵器の廃絶と国際平和 18 今日の国際社会 19 人種民族問題と地域紛争 20 国際社会における日本の役割 21 私たちと経済 22 労働者と権利 23 労働環境と課題 24 日本経済のこれまでとこれから 25 技術革新の進展	a：法，政治，経済などに関わるシステムの下で活動するために必要な知識，技能を身につけているか。 b：法，政治，経済を関連させ，自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し，その主題解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したり したことに論拠をもって表現できているか。 c：よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，公共的空間に生きる人間としてのあり方生き方について自覚を深めているか。	小テスト 定期テスト	小テスト 定期テスト	レポート

※令和４年度以降入学生用

３学期	持続可能な社会づくりの主体となる私たち	1 現代の企業 2 中小企業の現状と役割 3 日本の農林水産業 4 市場経済と経済運営 5 市場の仕組み 6 経済発展と環境保全 7 国民所得と私たちの生活 8 経済成長と国民の福祉 9 金融の意義と役割 10 金融のいま 11 財政のしくみと租税 12 日本の財政の課題 13 社会保障と国民福祉 14 これからの社会保障 15 国際分業と貿易 16 国際収支と国際経済体制 17 外国為替相場の動き 18 グローバル化する経済 19 地域的経済統合 20 国際社会における貧困や格差 21 地球環境問題 22 資源・エネルギー問題 23 国際社会のこれから 24 排出量取引を考える 25 ベストミックスを考える 26 ゲノム編集を考える 27 インターネット投票を考える 28 フェアトレードを考える	a: 法, 政治, 経済などに関わるシステムの下で活動するために必要な知識, 技能を身につけているか。 b: 法, 政治, 経済を関連させ, 自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し, その主題解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したり したことに論拠をもって表現できているか。 c: よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに, 公共的空間に生きる人間としてのあり方生き方について自覚を深めているか。	小テスト 定期テスト	小テスト 定期テスト	レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度